

キャリアデザイン

臨床検査室の組織力を高めるにはどうしたらよいか、という問いに対して、ISO や病院評価機構をはじめとする第三者機関の認定を受けることを真っ先に思い浮かべる方が多いかと思います。どちらも検査技術の標準化、均てん化を図るうえで重要かつ有効な手段です。

それでは、これらの審査を受ける前に整えなければならない基盤、すなわち組織の基礎体力はどうやって養えばよいのでしょうか。標準的な力を備えた後、さらなる進歩を追求するにはどうしたらよいのでしょうか。結局のところ決め手は、某有名サッカー選手が強調する“個の力”なのではないのでしょうか。継続的な組織力アップは、組織を構成する個々のキャリアアップがあってこそ可能です。一方、個人のキャリアアップが望めない組織のポテンシャルは下がることはあれど上がることはありません。個人のキャリアアップと組織力アップ、どちらも表裏一体だといえます。着実にキャリアアップを図っていくためには、そのための戦略を練ること、すなわちキャリアデザインの構築が重要です。

本特集では、キャリアデザインの構築において有効なツールになりうる資格認定試験をテーマとして取り上げました。資格取得を目指す方々のみならず、それを支える組織にも役立つ内容となっていると確信しております。

(山内 一由)